

(令和6年12月13日発表)

## 常葉大生が小学生にすごろくを用いた食品ロス授業を実施！

◆ アピールポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>●常葉大生が食品ロスを楽しく学べる教材として、すごろくゲームを制作！</li> <li>●児童への啓発だけでなく、学びを家庭に持ち帰り、家族に共有してもらえ る授業構成とすることで、大人も巻き込んで食品ロス削減行動を促します。</li> </ul>
◆日時・期間	令和6年12月20日(金)9時20分～10時5分と10時15分～11時 ※4年生が2クラスあり、1クラス1コマずつ実施
◆場 所	常葉大学教育学部附属橘小学校（葵区瀬名1丁目22-1）
◆対象・人数	講師：常葉大学法学部4年生（学生6名） 受講者：常葉大学教育学部附属橘小学校4年生 40名程度
◆内容など	\食品ロスを楽しく学ぼう！/  <p>〈当日の45分授業の流れ〉</p> <p>10分 講話 「食品ロスって知ってる？」</p> <p>5分 すごろくのルール説明</p> <p>25分 すごろくプレイ</p> <p>5分 まとめ、冊子配布・アンケート案内</p> <p>○すごろくゲームも学生の工夫が凝らされています♪</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「おうち編」「お買い物編」「外食編」の3コースあり、場面ごとの食品ロスを減らす方法を学べます！</li> <li>・食品ロスクイズもあり、楽しみながらゲームを進めることができます。</li> </ul>
◆授業に 至った経緯	講師を務める学生6名は、昨年と今年、静岡市ごみ減量推進課による「食品ロス削減に向けた出前授業」を受講しました。 この授業の中で学生は、食品ロス問題の解決のためには、多くの人に当事者意識を持ってもらう必要があると考えました。 そして、学生自ら子どもたちに直接呼びかけをするために、食品ロスをテーマとした授業案・すごろくゲームを作成し、今回の授業が実現しました。
◆備 考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・12月19日(木)15:30から、常葉大学静岡水落キャンパスにて、最終調整・リハーサルを行います。(1時間程度)</li> <li>・ご取材いただける場合は前日までに下記へご連絡ください。</li> <li>・当日は学校受付までお越しください。職員が教室までご案内いたします。</li> </ul>

**別紙資料 有**
**【お問合せ】**

ごみ減量推進課（静岡庁舎新館13階）

担当 加藤、伊熊

電話 054-221-1361

# PRESS RELEASE

## すごろくによる食品ロス意識の向上

遊びを通して小学生に食品ロスについて学んでもらう出前授業を大学生が実施

常葉大学（法学部法律学科）丸岡ゼミ

岡部美紅・橋本紗奈・松永一輝・安井友基・山口優海・山田波輝



### 経緯

私たちは、昨年度のゼミ活動でSDGsについての学びの一環として「食品ロス」に関する講話を受けました。その際、**そのまま捨てられてしまっている食品の写真やこの現状に対して何もできていない自分たちに危機感**を覚えました。そこで、私たちは食品ロスを削減するための取り組みについて調査することにしました。

食品ロスの削減のためには幼少期から食品ロスに対する問題意識・当事者意識の醸成が必要であると国内外の事例調査より考えました。そこで、消費者庁や自治体の取り組みを参考に、**小学生を対象とした「食品ロスすごろく」を作成**し実施することを決めました。

### 目的と思い

食品ロスすごろくの活用により、親子・家族で食品ロスの現状を学び削減に取り組んでもらうことが目的です。すごろくという遊びを通じて児童の食品ロスに対する当事者意識を高めることはもとより、**その体験と学びを保護者に共有してもらうことで、家族で食品ロスの削減の取り組みを行ってもらいたい**と考えています。また食品すごろくを通して、食品ロスを楽しんでもらう機会が増えるよう、学校教育の場などでも利用してもらいたいと思っています。

